

## 第57回新型コロナウイルス感染症対策本部会議 議事概要

- 1 日時：令和4年4月13日（水） 15時30分～16時
- 2 場所：本庁3階 第三会議室
- 3 出席者：資料席次表参照
- 4 議事概要

[市長]

岡山市の本日の新規感染者は460人。第6波の感染拡大が収まりきらない中、3週間連続で新規感染者数が前週を上回っており、再拡大の兆候が見られる。

本日は、今後の対応について協議を行いたい。各局から報告してもらいたい。

### (1) 新型コロナウイルス感染状況等について【保健福祉局】

[感染症対策担当局長]

#### ・感染者の推移、療養状況

3月下旬まで緩やかな減少傾向にあったが、先々週から増加に転じている。年度末の異動や春休みなどに伴う人流の増加が要因と考えられる。

1週間平均を示す折れ線グラフでも、3月下旬から増加に転じたことがわかる。増加スピードは緩やかだったが、本日は460人と多くの感染者が発生している状況から、第6波では急激に増加スピードが上がっており、今後には注意が必要。

また、感染者増加に伴い、療養者も増加している。直近では1714人が自宅療養者となっている。

#### ・感染者の年代の比較

3月14日以降の1週間毎のデータ。高齢者の割合は低いが、どの年代にも一定程度感染者が発生している。家庭、職場、学校などにウイルスを持ち込まないよう、引き続き、基本的な感染防止対策を徹底願う。

[保健所長]

4月4日から4月10日の年齢構成では、20代・30代はむしろ減少しているように見受けられるが、絶対数では、20代・30代の発病日別の7日間異動平均への発生数は、3月30日を底として、単調増加に向かっている。絶対数は現在、幸い患者数は順調とは言えないものの減少傾向にある。従来、日による変動があったが、3月30日以降は7日間移動平均をとると、単調に増加している。これまで6波の1月の発生時、その前の5波、4波いずれも20代・30代の患者の単調増加が先行し、それに引き続いて他の年代の患者増が起きていた。この20代・30代の急速な患者増のコントロールがつかないと、今後患者の激増という懸念がある。

[感染症対策担当局長]

#### ・3回目ワクチン接種と感染者のデータ

3月1日時点で、65歳以上の市民の3回目ワクチン接種率は68.3%。3月1日以降に発症した65歳以上の感染者における3回目ワクチン接種率は42.8%。3回目接種者は3回目未接種者に比べ発症リスクが約1/3に減少している。

・20代から40代の感染者のデータ

同じく、20代から40代の感染者で比較した。3月1日時点では、20代から40代の3回目ワクチン接種率そのものが低いが、それでも、発症リスクが約1/2、50%に減少。

・市民の皆様へのお願い

全国的にも感染者は増加傾向にあり、4月8日に新型コロナウイルス感染症対策分科会から緊急メッセージが出されている。急激な感染拡大を防止し社会経済活動を継続するためのメッセージ。

一つ目はワクチン接種。岡山市のデータにおいても、ワクチンの3回目接種の効果が示されており、市民のみなさんには、接種券が届き次第、早めの接種をお願いする。市内では、約400の医療機関、集団接種会場で接種可能。ホームページなどで確認いただき、予約をお願いする。

二つ目は症状出現時の早期受診と外出の自粛。発熱やのどの痛みなど、少しでも症状があれば、出勤、登校を控え、PCR検査等を念頭に医療機関を受診いただきたい。市内では、約320の医療機関でPCR検査が可能。こちらもホームページで確認可能。

三つ目は基本的感染対策の徹底。特に飲み会や食事会では、大人数、大声、長時間、三密を避け、換気の徹底をお願いする。

・ゴールデンウィークにおける診療・検査医療機関

現在、市内約320の医療機関でPCR検査が可能。GW中においても、当番医の多くでPCR検査が可能となっている。発熱等の症状が生じた場合は、必ず、事前に電話連絡のうえ、当番医を受診していただきたい。近くの医療機関がわからない場合は、受診・相談センター(086-803-1360)に連絡をお願いする。

・ワクチンの追加接種について

高齢者の対接種券送付者の進捗率は93.5%で順調に接種が進む一方、働き世代や学生を含む、20歳以上50歳未満の対接種券送付者の接種率の平均は約57%と、高齢者世代と比較して、接種が進んでいない。

現在増加している感染者の多くが、追加接種が進んでいない働き世代や学生であることから、これらの世代の追加接種促進の対策を進める必要がある。

また、今後大型連休などによりさらに人流が増えることが予想される。安心して外出等していただくためにも可能な限り連休前の接種をお願いしたいと考えている。お仕事等で都合がつかない場合は連休を利用したの早めの接種をお願いする。

その対策の一つとして、4月8日金曜日から、市集団接種会場で平日の17時から21時までの夜間接種を開始し、仕事や学校帰りの勤労者や学生がワクチンを接種しやすい環境を

整えたところだが、さらに働き世代及び学生の追加接種を図るため、市内の企業及び学生向けの集団予約を本日から行うこととした。

接種場所は主として市集団接種会場とし、市内の企業や大学から市に対して接種希望者の名簿を提出していただき、日程調整の上ワクチン接種ができるようにしたい。

1 団体あたり 10 名程度以上、モデルナ社製ワクチンを活用。周知については、ホームページや SNS に加え、企業に対しては産業観光局と連携のうえ、市内経済団体等を通じて行い、大学への周知は政策局と連携し、市内の大学との包括連携協定などを活用し行う。

働き世代や学生の方を含め、多くの方にワクチンを接種していただくことで、コロナ禍にあっても、社会活動を維持することが可能となる。ぜひ、この集団予約の積極的な利用をお願いする。

先ほど説明したとおり、ワクチンには発症を抑える効果が認められているので、ぜひ 1, 2 回目も含め、積極的なワクチン接種をお願いする。

[市長]

ワクチン接種の必要性はよくわかったが、現在の接種の状況がこのままの形で推移するとすれば、今後の感染状況はどうなるのか。

[保健所長]

岡山市内では、まだ BA-2 の検出は限られているが、諸外国では BA-2 の流行でかなり多数の患者の発生が起きている。まん延防止等重点措置であるとか緊急事態宣言の実施とほぼ同時のタイミングで患者数の増加が抑えられたが、こうした手段を講じずに BA-2 の流行が起これば、非常に多数の患者が出ることが強く懸念される。

[市長]

第 7 波の入り口ではないかとささやかれているが、どう評価するか。

[保健所長]

今までの感染の流行だけでは十分な集団免疫という状況にはなっていないので、今後、人流が増加すると、確実に増加すると思われる。

[市長]

BA-2 の置き換わりは少数ということだったが、何パーセント位か。

[保健所長]

直近で 3 月末の結果しかきていないが、1 割程度。

## (2) 学校教育活動・学校施設開放事業について【教育委員会】

[教育長]

4 月 7 日に始業式があり、令和 4 年度がスタートした。基本的な感染症対策を講じながら、子どもたちの成長にとって必要な経験となる学校教育活動を継続させるという観点から、4 月 18 日以降の学校教育活動について、当面の間、以下のとおりとする。

・学校教育活動について

延期または中止としていた学校行事は、規模を縮小したり、活動内容を工夫したりして、感染症対策を講じた上で、実施することを可能とする。

・部活動について

原則校内の活動としていた部活動は、授業や学校行事などで得られない貴重な体験ができたり、生徒どうしや教員と生徒の人間関係構築が図られたりすることなど多くの教育的意義がある。また、3年生にとっては最後の公式戦等が控えていることから、大会等の準備のための練習試合等を可能とした活動する範囲を、原則市内とする。

各種連盟等及び競技団体主催の公式戦等への参加については、主催者の感染防止のためのガイドラインを遵守するとともに、感染症対策を講じた上で可能とする。

・家庭への協力のお願い

これまで度々行ってきたが、今後も継続する。

## 5 本部長まとめ

最近の増加傾向は、年度末の異動や春休みなどに伴う人流の増加が要因と考えられる。20代30代に感染が広がっており、第6波のようにこの世代からすべての世代に急激に広がることが懸念される。

急激な感染拡大を防止し、社会経済活動を継続するための切り札がワクチン接種である。岡山市のデータにおいても、ワクチンの3回目接種で感染予防の効果が示されている。

集団接種会場にはまだ十分な予約枠がある。市民の皆様には、人の動きが増えるゴールデンウィークを迎える前に、すでに接種券が届いた方も、これから届く方も、早めのワクチン接種をお願いしたい。特に、働き世代や学生を含む、20歳以上50歳未満の対接種券送付者の接種率の平均が約57%と、高齢者世代と比較して、接種が進んでいない。

働き世代や学生の追加接種促進の対策の一つとして、4月8日金曜日から、市集団接種会場で平日の夜間接種を開始し、仕事や学校帰りの勤労者や学生がワクチンを接種しやすい環境を整えた

さらに、この年代の追加接種の促進を図るため、本日、市内企業及び学生向けに市集団接種会場の集団予約を開始する。企業や大学が名簿を提出すれば、日程調整の上ワクチン接種が可能となることから、積極的に利用していただきたい。

市内300以上の医療機関でPCR検査を受けられる体制を整えている。市民の皆様には、発熱やのどの痛みなど、少しでも症状があれば、出勤、登校を控え、医療機関を受診していただきたい。

さらに、適切なマスク着用など基本的感染対策の徹底をお願いする。特に飲み会や食事会では、大人数、大声、長時間、三密を避け、換気を徹底していただきたい。